

関目支店に「大阪ユニセフ協会支援自動販売機」・
「サイクルポート（シェアサイクル）」を新たに設置
～ 地域社会の持続的発展に向けて店舗機能を強化 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、令和5年6月、地域社会の持続的発展に貢献するため、今年3月に新築移転した関目支店に、大阪ユニセフ協会の活動を支援する「支援自動販売機」、および自転車の利用促進による健康増進やCO₂削減等に寄与することを目的とした「シェアサイクル」のサイクルポートを新たに設置しました。

本自動販売機は、飲料の売上の5%を大阪ユニセフ協会に寄付するもので、令和3年5月から取り組んでおり、当金庫で11カ所目の設置となります。

また、本サイクルポートは、大阪府内約400箇所ですべて約2,000台のシェアサイクルを運用する株式会社ドコモ・バイクシェア（本社 東京都港区、代表取締役 竹岡雅則）と令和2年11月から提携して取り組む活動で、当金庫で10店舗目の設置となります。

当金庫は今後とも「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、地域社会の持続的発展やSDGs達成に向けて取り組んでまいります。

※サイクルポート…シェアリング自転車の貸出、返却および保管場所

記

1. 設置店舗

関目支店（住所：大阪市旭区新森4-3-27）

2. 「大阪ユニセフ協会支援自動販売機」11カ所
西支店、住道支店、上小阪支店、関目支店（新設）、
日本橋支店、加島支店、御厨支店、吉田支店、
初芝支店、枚岡支店、本部（職員専用食堂内）3. 「サイクルポート（シェアサイクル）」10店舗
阿倍野支店、住吉支店、都島本通支店、生野中
支店、加美北支店、森ノ宮支店、関目支店
（新設）、港支店、恩加島支店、平野支店

4. 参考：ユニセフについて

- ・ユニセフ（国際連合児童基金）は国連の機関のひとつで、子どもたちの生命と健やかな成長を守るために幅広い活動を行っています。
- ・大阪ユニセフ協会は、日本ユニセフ協会の協定地域組織として、大阪府内を中心にユニセフ協力活動を行っています。



支援自動販売機（関目支店）



サイクルポート（関目支店）

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

